令和8年一級建築士試験「設計製図の試験」対策

Step 1 -2月 答案用紙Ⅱ 計画の要点等

秘

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の⑴～⑷を具体的に記述又は図示する。(フリーハンドでもよい。)。

⑴ 周辺状況及び、各種高さ制限・緩和等を考慮して計画した建築物の高さについて、その検討理由や方法(各階高、塔屋の位置、高さ制限の算定式等)をイメージ図記入欄に図やイラストを示したうえで、それぞれ**算定方法や根拠等を具体的に**記述する。

【イメージ図等記入欄】

⑵利用者・職員・管理の利便性及び安全性等の観点で、それぞれ配慮したこと

⑶ 「構造計画」に於いて、構造部材表に、主要な柱、大梁、小梁及びスラブの断面寸法等を記入したうえで2階梁伏図(2階からの見下げ図とし、略図でも良い)を【イメージ図等記入欄】に記入し、構造部材表の符号を梁伏図にも明示する。　※略図→梁は単線で記入して良い・特記事項無き柱はC1とする等

【イメージ図等記入欄】

符号	部材	断面寸法 (mm)

⑷ 保育室のペリメーターゾーンの断面詳細が分かる図やイラスト等(縮尺1/50程度、フリーハンドでもよい。)及び次の①～④のポイント(全て【イメージ図等記入欄】に記入する。)と考慮したことを記述する。

【イメージ図等記入欄】

① 構造計画上のポイント(柱、梁、床等の主要な構造部材(見えがかりも含む。)の断面寸法を含む。)

② 設備計画上のポイント(天井高、床高、天井ふところ等の寸法、空調、換気、排煙、照明等を含む。)

③ 省エネ・二酸化炭素排出量削減の建材選定におけるポイント(内装仕上げ、開口部建材、外装仕上げ等)

④ 採光について考慮したこと(採光に関する開口部の大きさ、床面積等を示す。)

受験番号	―	氏 名	